

みんなで春をつくろう



Kasuga

[市報 かすが] 令和3年4月15日号

音楽の玉手箱スプリングコンサート
3月23日 議場(関連5ページ)



- P02 新型コロナワクチン接種
- P05 音楽の玉手箱
- P06 KASUGA DREAM
- P08 地域コーディネーター
- P10 民生委員・児童委員
- P12 市からのお知らせ
- P13 トピックス
- P14 情報ひろば





接種までの流れを案内

新型コロナウイルスワクチン接種

市は、新型コロナウイルスワクチンの接種開始に向けて、準備を進めています。

ワクチン接種は強制ではありませんが、市民の皆さんの健康を守るため、積極的な接種の検討をお願いします。

ワクチン接種の概要

(先行して接種される
ファイザー社製のワクチンの場合)

● **接種対象者** 接種する日に、春日市に住民登録のある16歳以上の人

※接種が心配な人や、持病がある人は、事前にかかりつけ医に相談の上、接種するかどうか判断してください。

● **接種の優先順位(予定)**

① 65歳以上の人

② 基礎疾患を有する人や高齢者施設などに従事する人

③ それ以外の人

※年齢は、令和4年3月31日時点です。

※基礎疾患の詳細は、市ウェブサイトやクーポン券(接種券)に同封のお知らせで確認してください。

● **費用** 無料

● **接種回数** 3週間の間隔で2回

● **接種会場(集団接種)** 総合スポーツセンターサブアリーナ

※駐車場には限りがあります。なるべく公共交通機関を利用してください。

※3月15日号の市報かすがで、上履きを持ってくるよう記載していましたが、安全面を考慮し、土足で入場できるようになりました。

※個別接種が可能な医療機関は現在調整中です。

ワクチン接種までの流れ

①市からクーポン券(接種券)が届く

優先順位に沿って、準備が整い次第、対象者へ順次発送します。

クーポン券(接種券)の発送時期を変更します

市報3月1日・15日号でお知らせしました、65歳以上の人へのクーポン券(接種券)の発送時期について、国からのワクチン供給の見通しを受け、3月下旬から4月下旬に変更となりました。

また、65歳未満の人への発送時期は、決まり次第お知らせします。



▲郵送される封筒

②中身を確認する

クーポン券(接種券)が自宅に届いたら、必ず中身を確認し、接種するまで大切に保管してください。

■送付されるもの



▲クーポン券(接種券)



▲新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ



▲予診票(2回分)



▲ワクチンの説明書

③ 時期や会場を確認する

予約の開始時期、接種の開始時期は、市報や市ウェブサイト、公民館掲示板、市LINE公式アカウントなどでお知らせします。なお、集団接種の会場は総合スポーツセンターです(右地図参照)。



④ 接種の予約をする(予約開始日は、後日お知らせします)

集団接種を希望する場合の予約方法は2種類です。専用コールセンターまたは市LINE公式アカウントのいずれかで接種の予約をしてください。

※個別接種の予約方法などについては、決まり次第お知らせします。

予約方法 ① 市コロナワクチン接種相談・予約専用コールセンター

☎0570(06)5366

【受付時間】月～金曜日(祝日を除く):午前9時～午後7時
土・日曜日、祝日:午前9時～午後5時

※予約の際は、クーポン券(接種券)に記載の券番号と氏名、生年月日、電話番号、接種希望日を伝えてください。

予約方法 ② 市LINE公式アカウント

3ステップで簡単登録

無料通信アプリ「LINE」から集団接種の予約が可能です

ワクチンの供給量に応じて、順次予約が開始されます。
予約開始時期は、市公式LINEアカウントなどでお知らせしますので、まずは、友だち登録をお願いします。

※予約方法などについては、クーポン券に同封されている資料を確認してください。



LINEホーム画面の検索窓右端にあるボタンをクリック



▲市LINE公式アカウント

QRコードを読み取る



「追加」ボタンをクリックする

市のワクチン予約システムで取り扱う個人情報は、春日市LINE公式アカウントを管理する国内の事業者のサーバー内で厳重に保管し、適切に管理することとしています。

～プロの音楽を身近な場所で～

音楽の玉手箱



音楽の玉手箱は、音楽のあふれる素敵なまちづくりを目指して、プロの音楽家を派遣する事業です。学校や地域などへ、音楽との出会いの場を届けます。申込方法など、詳細は問い合わせてください。

デリバリーコンサート

身近な場所で、上質な生の音楽を鑑賞できるミニコンサートです。生の音楽の美しさや楽しさ、迫力を楽しめます。

対象 次の条件を満たす人または団体
▷10人以上の観客がいる
▷学校教育、社会教育、福祉活動、地域活動その他
公益性のある活動としての利用である

時間 30分間
※幼稚園、小・中学校などで行う場合は40分間です。

場所 市内の小・中学校、高等学校、幼稚園、保育所、
地区公民館、病院、福祉施設など

費用 観客1人あたり500円、60人以上は一律3万円



小学校音楽体験教室

無料

プロの音楽家による音楽の授業です。生演奏による音楽鑑賞はもちろん、楽器に直接触れながら、楽器や楽曲の歴史や仕組みを学びます。

対象 市内の小学4～6年生の児童

時間 45分間

場所 音楽室や多目的ホールなど

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、身体的距離の確保ができる会場を準備してください。



申込・問い合わせ先 地域づくり課協働推進・文化振興担当 ☎(584)1111(代) F(584)1153
@1002682 ✉tiiki@city.kasuga.fukuoka.jp

影響力がある その分、責任も重い

春日市の魅力を伝えたい

地域情報を発信するケーブルテレビ局「ケーブルステーション福岡」でアナウンサーとして活躍する能勢さん。日々取材に行き、地域に密着した情報をスタジオや現場から伝えています。中学時代からの夢を実現させるために取り組んだ経験や、地域情報発信の担い手として能勢さんが思い描く夢について、話を聞きました。

表現することで人に喜んでもらうことが好き

「アナウンサーになろうと思ったきっかけは

天神山小学校在学時に放送委員会に入ったことです。毎朝グラウンドを歩く「わんぱくウォーク」の時間や掃除の時間にアナウンスをしていて、伝えることの楽しさを感じました。また、小学5年生から高校生まではバトントワリングをしていて、あんどん祭りや博多どんたくなどで演技していました。表現すること自

体も楽しかったのですが、自分の表現を見た人が喜んでい

ることがうれしかったですね。その気持ちも関係したのか、

中学生のときには「アナウンサーやリポーターなどの『しゃべり』の仕事がしたい」という明確な夢を持っていました。

「アナウンサーになるためにしたことは

高校卒業後は、アナウンスやメディア業界に関することや、短期大学に進学しました。現

アナウンサー

能勢

花菜美さん

Profile プロフィール

平成6年生まれ。天神山小、春日南中学校卒業。平成28年、九州テレコミュニケーションズ株式会社入社。趣味はおいしいもの探して、特技は誰とでも仲良くなること。





▲グルメリポートで店主にインタビュー

役アナウンサーによる実践的な授業があるなど、とても充実していましたし、何より同じような夢を持った人たちと過ごした時間は貴重でしたね。就職活動ではテレビ、ラジオ、ステージなど、ジャンルは絞らず、とにかく『しゃべる』仕事を探していました。卒業後2年間は、テーマパークのショーキャストをしたり、福岡の事務所に所属してイベント司会をしたりと、さまざまな経験を積みました。そして、今の会社に入社しました。

伝えることの楽しさと新たな気付き

― 具体的にはどのような仕事を担当していますか

地域イベントなどの取材や原稿執筆、リポート、スタジオの番組司会をしています。グルメ関係のリポートをすることも多いです。おいしいものを探したり食べたりすることが趣味で、学生時代にはグルメリポートノートを作って研究するほどやりたかった仕事なので、とてもうれしいです。

― これからの夢は

放送局に採用され、最初に佐世保市に赴任するまでは、ずっと春日市に住んでいます。離れて初めて、春日市の落ち着いた雰囲気や、程よく自然があり、都心部にも近いといった住みやすさに気がきました。

佐世保市で4年間、地域情報番組を担当したことで佐世保市にとっても詳しくなりました。でも、あるときふと思っただんです。私は、地元である春日市のことをよく知らない



▲番組編集の打ち合わせ

かもしれない、と。そのもやもやを晴らすためにも、自ら希望して春日市に戻って来ました。そして、この仕事を通じて春日市のことを自分自身がたくさん知り、春日市の人にも情報を届けて、春日市の良さを知ってもらいたい。これが今の私の夢です。

改めて感じた使命

― 印象に残っている仕事は

自分がいた場所、経験したことを取材したときは特に感動しますね。母校の春日南中学校を訪問したときは、校舎を見るだけで懐かしい思い出がよみがえってきて。コロナ禍で学校行事が中止になる中、生徒会が中心となって学校内でクイズやフィールドワーク

を開催した様子取材しました。私も生徒会の役員を経験したので、生徒たちの気持ちにとっても共感しましたし、今の中学生の思いや状況を、地域の皆さんにどう伝えていけばいいのか考えさせられました。アナウンサーという職業は、一つの画面を通していろんな情報を伝えることができる影響力がある職業ですが、その分、責任もとても重いと感じています。

― 夢に向かって頑張る皆さんにメッセージを

専門的な仕事や特殊な知識のいる仕事は、自分にできるのかなと不安で、なかなか人に相談しにくいと思いますが、まずはやってみて、自分にもできると信じていることが大事です。「やってみる」と言っても、夢をかなえるにはどうすればいいかノートに書き出してみるとか、そういった小さなことでもいいと思うんです。成功するか失敗するか分からなくても、まずは一歩を踏み出してみてほしいです。

夢サポート

春日市六中・生徒会サミット

市内全6中学校の生徒会役員が集い、各中学校の生徒会活動の取り組みや課題を共有し、他校とのコミュニケーションを深める研修・実践発表会。春日市青少年育成市民会議が毎年開催しています。

問い合わせ先 地域教育課子ども共育担当 ☎(558)1270 📠(584)1153



市ウェブサイト(KASUGA DREAM) @1004747 Twitter @kasuga_PR

コロナ禍でも
活躍

コミュニティ・スクールの連携を深める 地域コーディネーター

コミュニティ・スクールの取り組みを充実させるための「地域コーディネーター」が、4月から全小・中学校に配置されました。地域コーディネーターは、これまで学校の先生が行っていた業務を一部担い、先生が子どもと向き合う時間を増やすなど、教育環境の充実に貢献しています。

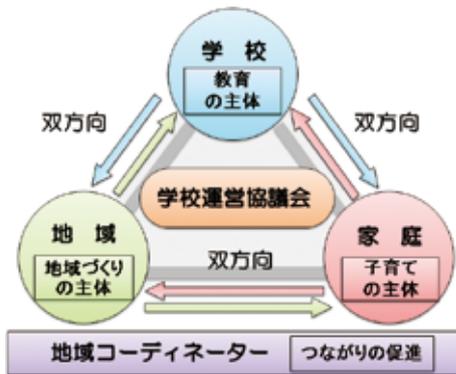
地域コーディネーターは、社会教育法に基づき、教育委員会が委嘱し、主に各学校で活動しています。

学校と家庭・地域(自治会など)の間に立ち、意見や要望、連絡事項などを取りまとめ、両者の連携を強化したり、人脈を生かして学校支援ボランティアやゲストティーチャーを増やしたりする役割を担っています。

春日市のコミュニティ・

スクールは、学校・地域の特色を生かし、それぞれの学校ごとに内容の異なる、多彩な教育活動を行っています。

その長所を生かすため、市では地域コーディネーターの役割を大きく3つ定めています。具体的な活動は、効果的なものとなるように各学校で工夫しています。



▲春日市のコミュニティ・スクール理念図

1 教育活動などの支援

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を徹底するなど、さまざまな工夫をして教育活動の継続を支援しています。



- ① 学校支援ボランティアの検温など：白水小
- ② 学校内の消毒作業(地域コーディネーターがボランティアを募集・連絡調整)：春日野中
- ③ ファミリー読書リレー：春日野小
- ④ 絵本の読み聞かせ(対面を避け、校内放送に実施方法を変更)：春日小
- ⑤ キャリア教育(地域コーディネーターの人脈を活用して講師を手配)：春日中



問い合わせ先
地域教育課 とも共育担当
☎ (558) 1270
☎ (584) 1153

2 学校や地域の情報収集・発信

コミュニティ・スクールの活動を地域や保護者に広く知ってもらうため、学校や地域の行事などを数多く取材し、広報活動などを行っています。



- ①コミュニティ・スクールだより：春日北小
- ②～⑤地域コーディネーターが取材した写真：
おやじの会イベント(春日原小)、パルーンリリース(日の出小)、松ヶ丘地区自治会文化祭(春日南中)、小学生参加の中学校部活動体験(春日北中)
- ⑥中学校文化祭で地域コーディネーターを紹介する展示：春日東中
- ⑦学校ウェブサイトへの記事掲載：大谷小

3 学校運営協議会(※)への参加、運営支援

学校運営協議会に参加して、活動の報告や会議進行、議事録作成、オンライン会議の機器操作方法のレクチャーを行うなど、会議の運営を支援しています。

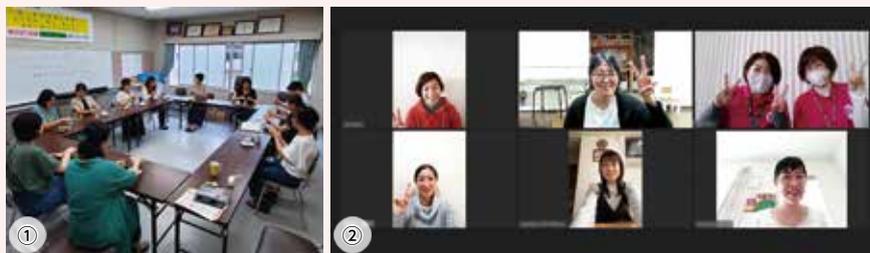


- ①学校運営協議会の会議進行・議事録作成：天神山小
- ②オンラインによる学校運営協議会：春日東小

※学校運営協議会とは、自治会、PTA、教職員、主任児童委員、学識経験者、地域コーディネーター、行政職員などで構成され、学校の運営や学校に必要な支援などに関して協議する会議体のことです。

地域コーディネーターによる新たな取り組みの企画

これまでに述べた、主な3つの役割以外にも、教育上の課題解決に向け、地域コーディネーターが独自に企画した新たな取り組みを実施しています。



- ①消毒ボランティア慰労会(保護者ボランティアから聞き取った意見・感想を活動の振り返りに生かした)：大谷小
- ②オンライン保護者座談会(学校行事が中止され、保護者が学校に行く機会が減る中、保護者同士のつながりを作った)：春日西小

学校・家庭・地域のつながりを強め、つながりの輪を広げる地域コーディネーター。
今後さらに活動を充実し、未来を担う子どもたちの成長を支援していきます。

知っていますか。地域の身近な相談相手 民生委員・児童委員

5月12日は民生委員・児童委員の日です。

市民生委員自児童委員連合協議会でも、5月を活動強化月間と位置付け、高齢者などの家庭への訪問や広報活動など、友愛訪問活動を強化しています。

民生委員・児童委員とは

厚生労働大臣から委嘱された非常勤特別職の地方公務員で、ボランティアとして活動しています。地域に暮らす身近な相談相手として、地域住民からの生活上の心配事や困り事、医療や介護、子育ての不安などの相談に応じています。そしてその課題を解決できるよう、必要な支援への「つなぎ役」の役割を担っています。

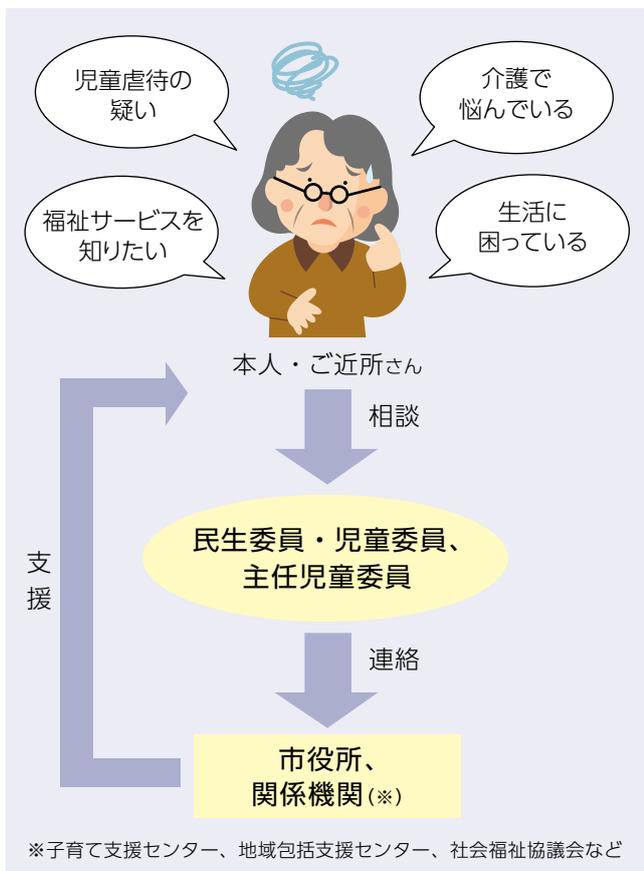
また、地域の見守り役として、定期

的な訪問などを通じて高齢者や障がい者世帯、子どもたちの見守りを行っています。

民生委員の中には、子どもや子育てに関する支援を専門に担当する主任児童委員もいます。

こんな悩み、ありませんか

- 1人暮らしで不安がある
- 家族の介護が大変で、誰かに手伝ってもらいたい



▲民生委員・児童委員が携帯しているPRカード

- 収入が減って生活が苦しい
- 子育てのことで相談できる人がいない

また、あなた自身のことでもなくとも、近所ですばらく見かけない高齢者がいたり、夜間に子どもが1人で外にいたりするなど、気になることがあれば気軽に相談してください。

民生委員・児童委員には守秘義務があります。相談内容の秘密は守ります。

問い合わせ先

福祉支援課地域福祉担当

☎(584)1111(代)

☎(584)1142

☎1001102

市民生委員・児童委員一覽 (令和3年4月1日現在 敬称略)

春日中地区

- ▽小倉地区
山崎齊代、白水公子、小川明子、
(1人選考中)
- ▽昇町地区
金子珠江、吉田喜代子、船越和枝、
浦志仁枝
- ▽須玖南地区
村田京子、財津一征、緒方民子、
吉永孝子
- ▽弥生地区
川崎節子、溝口みどり、石井正幸、
(1人選考中)
- ▽主任児童委員
大川寿子、岡本玲子

春日東中地区

- ▽千歳町地区
永翁禧代子、長岡日出生、
(1人選考中)
- ▽光町地区
伊藤早百合、田中節子、松尾志郎
- ▽大谷地区
尾身勝治、滝川香名、山崎雅子
- ▽小倉東地区
廣岡順子、松本三枝子

宝町地区

- 田代 部、八重津節子
- ▽ちくし台地区
綾部博文、川浪眞由美、米川節子
- ▽大和町地区
(2人選考中)

若葉台東地区

- 元木由紀子、瀬脇敏秋
- ▽若葉台西地区
西村英樹、加藤孝典、塚本禎幸
- ▽主任児童委員
洲崎ゆかり、今村美佐子

春日西中地区

- ▽泉地区
森 肇、徳永貴美子
- ▽上白水地区
佐藤夕力子、兒島牧夫、小崎英子、
(1人選考中)

白水ヶ丘地区

- 川畑純子、讃井紀志子
- ▽下白水北地区
吉田章子、岳 裕子、石橋壯児
- ▽下白水南地区
橋田洋子、手島恵美、糸山正子
- ▽主任児童委員
中村芳美、宮崎かおる

春日南中地区

- ▽塚原台地区
中川由美子、岡 美恵
- ▽惣利地区
野口京子、矢越邦子、坂本登志子
- ▽大土居地区
江口恭子、松本裕子
- ▽白水池地区
藤原正博、(1人選考中)
- ▽天神山地区
吉田勝代、縄田美千子、福元千鶴、
山崎八重子
- ▽松ヶ丘地区
松村貞俊、山中良次、陸門錠二、
守田政伸
- ▽紅葉ヶ丘地区
濱田美津江、宮原和子、新川元良、
池田健市、森 久美子
- ▽主任児童委員
井上真由美、塚本あけみ

春日野中地区

- ▽春日地区
西村 豊、野田さゆり、齋藤たみこ
- ▽春日公園地区
村上佳子、鈴木加代子、梅田教雄、
前田佳江
- ▽春日原地区
戸澤ちづ代、玉江禎彬、宮本早苗、
梅崎嘉子

春日原南地区

- 山下俊治、秋山邦登
- ▽平田台地区
光武信昌、石原由美子、林 明男
- ▽主任児童委員
坂井満里子、竹之内美津子

春日北中地区

- ▽岡本地区
有吉友雄、川尻清介、森山洋治
- ▽桜ヶ丘地区
山崎淑子、松尾清則、長澤元子、
西堀玲子、比嘉景子
- ▽須玖北地区
山内紀子、稲永寿一、田中栄子、
森 英敏、梅崎孝彦
- ▽日の出町地区
三浦靖隆、木村幸子、(1人選考中)
- ▽サン・ビオ地区
下原壽恵、(1人選考中)
- ▽主任児童委員
中村一登、原田美佐子



▲市ウェブサイト「民生委員・児童委員の担当区域一覽」



利用できます 市男女共同参画苦情処理制度

申出・問い合わせ先 人権男女共同参画課人権男女共同参画担当
(〒816-0806 光町1-73 男女共同参画・消費生活センター「じよなさん」内)

☎(584)1201 📠(584)1181 🆔 1001054

男女共同参画に関する人権侵害についての苦情や救済の申し出を受け付けています。

受け付けた苦情は、申出人や関係者(相手方)から話を聞き、男女共同参画推進の視点から公平・公正に検討し、必要な場合は相手方に改善を求め、申出人にも報告します。秘密は厳守します。

苦情などの申出方法 苦情等申出書を窓口か郵送で提出する

※苦情等申出書は、窓口かウェブサイトで入手できます。

※代理人が提出する場合は、委任状が必要です。



無料配布します 緑のカーテン用の種など

問い合わせ先 環境課環境保全担当
☎(584)1111(代) 📠(584)1147

市で実施している「緑のカーテン事業」を推進するため、昨年採取した種を無料で配布します。

市内を緑でいっぱいにし、楽しみながら省エネや緑化推進に取り組みましょう。

対象 市に居住する人および市内事業者

配布物の一例

▷ゴーヤの種(4粒)

▷宇宙アサガオの種(10粒)

※1人1セットまでです。

配布期間 4月16日(金)~30日(金)(土・日曜日、祝日を除く)

※無くなり次第終了します。

配布時間 午前8時30分~午後5時

配布場所 環境課窓口(市役所3階)



LINEやメールで情報提供します 微小粒子状物質(PM2.5)・光化学オキシダント

問い合わせ先
▷大気汚染物質に関すること：環境課生活環境担当
☎(584)1111(代) 📠(584)1147 🆔 1001242

▷市LINE公式アカウント、総合情報メールの登録に関すること：秘書広報課広報広聴担当
☎(584)1111(代) 📠(584)1145

大気汚染物質(微小粒子状物質(PM2.5)や光化学オキシダント)の大気中濃度が高い場合、市LINE公式アカウントや総合情報メールで情報を配信します。

呼吸器や循環器に持病がある人、子どもや高齢者は、慎重な行動をとってください。

なお、大気汚染物質の濃度測定情報は、県ウェブサイト「福岡県の大気環境状況(🌐<http://www.taiki.pref.fukuoka.lg.jp/homepage/Jiho/OyWbJiho01.htm>)」で確認できます。

○大気汚染物質の濃度が高い場合の対応

▷不要不急の外出を控える

▷屋外における長時間の運動は控える

▷換気や窓の開閉を必要最小限にする

▷洗濯物は室内に干す

▷目や喉に刺激を感じた場合は、洗顔やうがいをし、室内で安静にする

○大気汚染物質の注意喚起配信を受信する方法

▷市LINE公式アカウントで受信する場合

右のQRコードから友だち登録後

「受信情報設定」から「生活環境・リサイクル」を選択する



▷総合情報メールで受信する場合

■ksg-c@ansin-anzen.jpに空メールを送信するか、右のQRコードを読み取って登録する

※受信情報設定に関わらず、登録者全員に送信します。

※登録は無料ですが、通信料が掛かります。



地域と学校の連携・協働が評価

須玖小学校に文部科学大臣表彰

2月25日、須玖小学校地域学校協働本部が文部科学大臣表彰を受けたことを、井上市長に報告しました。地域学校協働活動とは、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるため、地域と学校が連携・協働して行うさまざまな活動のことです。

須玖小学校の藤田秀之校長は「表彰を受けたことは、支えてくれている多くの地域の方たちのおかげ」と感謝を述べました。



▲市長・扇教育長と地域学校協働本部の皆さん

差別や偏見のない暮らしを応援

シトラスリボンプロジェクト

市内で活動する市民団体「HARUHibase」が、新型コロナウイルス感染症による差別や偏見のない暮らしを応援する「シトラスリボンプロジェクト」の活動を、井上市長に紹介しました。

リボンは、新型コロナウイルス感染者や検査のため長期で休んでいた人に「ここには偏見や差別はないよ」という気持ちを伝えるものです。



▲シトラスリボン



▲市長(中央)と扇教育長(左端)に活動を紹介した皆さん

やよいに乗って春を感じよう

コミュニティバス特別デザイン

3月15日から当面の間、コミュニティバス「やよい」の一部車両が、特別デザインで運行しています。

3月に開始した子どもの夢を応援する事業「KASUGA KIDS DREAM」をお知らせするデザインや、市のブランドイメージ「みんなで春をつくろう」が描かれています。

期間限定デザインのやよいを、ぜひ楽しんでください。



▲特別デザインのコミュニティバス「やよい」

羽ばたけ未来の主役たち

市内小・中学校で卒業式

3月12日に市内全中学校で、3月17日に市内全小学校で卒業証書授与式が行われ、中学生約1,200人、小学生約1,300人が新たなステージへ向け旅立ちました。今年は、新型コロナウイルス感染症対策のため、短時間での開催となりました。

春日中学校の大森制也校長はクラーク博士の言葉「少年よ大志を抱け」を引用し、「人として立派に成長してください」と卒業生を激励しました。



▲門出を迎えた春日中学校の卒業生

イベントに参加する時は、マスクの着用、検温などの感染防止対策に協力してください。

スポーツ

**第15回春日市シングルスオープンテニス大会
参加者募集**

誰でも参加できます。

日時 5月23日(日)

午前9時～午後6時(受付: 8時50分)

※雨天時の予備日は5月30日(日)です。

場所 総合スポーツセンター他

種目

▽男子: A級、B級、シニア60

歳以上、シニア70歳以上

▽女子: B級、C級、シニア60

歳以上

参加費(1人当たり)

▽一般: 2500円

▽市テニス協会員: 1500円

定員 各クラス18人(総参加者

数54人以内、申込先着順)

※参加者数により種目を変更する場合があります。

申込方法 5月8日(土)までに電話または協会ウェブサイト申

込フォーム(☎<http://kasuga-tennis.itigo.jp/HTML/>)で種目、住所、氏名、電話番号、協会会員の人は所属クラブ名、優勝経験者は年度、雨天時の出欠を書いて送る

申込・問い合わせ先 伊藤 同会

☎080(32228)2662

✉info@kasuga-tennis.itigo.jp

**自己ベストを更新しよう
市水泳記録会
参加者募集(無料)**

県民スポーツ大会夏季大会(8月22日(日)開催予定)の出場選手選考を兼ねた記録会です。

対象 市に居住または通勤・通学する小学生以上か、市水泳連盟に加入している人

日時 6月13日(日)

午前10時～午後6時(受付: 午前9時)

※終了後は、館内消毒作業のため使用できません。

場所 総合スポーツセンター温

水プール

申込方法 4月23日(金)～5月15日(土)に窓口で参加申込書を提出する

※月曜日、祝日は休みです。

※開催要項、参加申込書は、市役所や総合スポーツセンターなどに設置しています。

※申込書は、市体育協会ウェブサイト(☎<https://kasugatai-kyo.com>)からも入手できます。

申込・問い合わせ先 市体育協会事務局(総合スポーツセンター2階)

☎(574)9131

☎(574)9138

☎(574)9138



**けがの予防に
適切な処置を学ぶ
テーピング講習会**

対象 市に居住する人またはスポーツに関わる市内団体の指導者・保護者

※できるだけ2人1組で参加してください。

日時 5月30日(日)

午前9時～正午

場所 総合スポーツセンター会議室1～3

参加費 1人500円

持ってくるもの 筆記用具、タオル、飲みもの

※膝まで出せる服装で参加してください(ストッキング不可)。

申込方法 4月30日(金)までに電話かファクスで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 市スポーツ少年団事務局 浦田

☎080(4280)3644

☎(558)0294

☎(558)0294

イベント

**春日ば元気にするバイ
九州プロレス
春日大会(入場無料)**

日時 5月9日(日)

午後2時～4時(受付: 午後1時30分)

場所 総合スポーツセンターメインアリーナ

定員 600人(申込後抽選)

申込方法 4月25日(日)までに姓名を「春日大会入場応募」と記載し、Eメールで住所、氏名、電話番号、参加人数(最大5人)を伝える

申込・問い合わせ先 NPO法人九州プロレス 上野

☎(400)9938

☎(402)0011

✉info@kyushu-pro-wrestling.com

環境

**家庭で簡単生ごみダイエット
ダンボールコンポスト
講習会(無料)**

微生物の力で栄養たっぷりの堆肥を作る「ダンボールコンポスト」の講習会を開催します。受講後はダンボールコンポスト用具の購入費補助を受けることができます。

日時 5月13日(木)

午前10時～11時30分

場所 市役所207会議室

定員 10人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、印鑑

申込方法 4月15日(木)～30日(金)に電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 環境課 み減量担当

☎(584)1157

☎(584)1147

✉gomigen@city.kasuga.fukuoka.jp

☎(584)1157

☎(584)1147

✉gomigen@city.kasuga.fukuoka.jp



講演・講座

脳と体を活性化

脳活セミナー

参加者募集(無料)

対象 市に居住するおおむね65歳以上で、座ったまま運動ができる人のうち、要支援・要介護認定を受けていない人

日時 5月19日(水)
午前10時30分～正午

場所 総合スポーツセンター会議室1～3

講師 児玉有希子さん(健康運動指導士)

定員 30人(申込先着順)

持ってくるもの 上靴、筆記用具、飲み物

申込方法 4月15日(水)～5月18日(火)に窓口か電話で住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当

☎(550)1205

📠(584)3090

初心者や親子の参加も歓迎のぼり窯体験広場
やきもの作り教室

ウトグチ瓦窯展示館で7世紀後半に築かれた瓦窯を見学した後、のぼり窯体験広場で椀(カッ

プ)を作ります。

作品は、窯で焼いて、3カ月後に渡します。

日時 5月15日(土)

▽午前9時30分～11時
▽午後1時30分～3時

場所 のぼり窯体験広場

参加費 粘土500g当たり300円(材料費)

定員 各8人(申込多数の場合抽選、最小催行人数4人)

申込方法 4月30日(金)までに窓口、電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号、希望時間を伝える

※申し込みは、参加者本人かその家族が行ってください。

※小学生以下の子どもは、保護者同伴で参加してください。

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144

📠(573)1077

✉nakoku@city.kasuga.fukuoka.jp

📄1008286

読み聞かせしませんか
読書ボランティア講座
受講生募集

誰でも参加できます。
読み聞かせ講座

絵本の選び方や持ち方など、読み聞かせの基礎を学びます。

期日 6月3日(水)、10日(木)(全2回)

時間 午前10時～正午

定員 15人(申込先着順)

○スキルアップ読み聞かせ講座

おはなし会で使用する手遊び、わらべうたを学びます。

日時 6月10日(水)
午後1時15分～3時15分

定員 30人(申込先着順)

場所 ふれあい文化センター旧館学習室3

申込方法 次の申込期間内に市民図書館児童カウンターか、電話で申し込み

申込期間

▽市に居住または市内で活動中、活動予定の人…5月1日(土)～26日(水)

▽市外に居住し、市外で活動中または活動予定の人…5月11日(火)～26日(水)

申込問い合わせ先 市民図書館

☎(584)4646

📠(584)3900



子育て

離乳食で悩んでいる人へ

管理栄養士が答えます

離乳食相談会(無料)

離乳後期(9カ月)～完了期(1歳半頃)の離乳食について管理栄養士による講話と相談会を行います。

月齢の近い子どもを持つ親子が集まるので、和気あいあいと相談できます。

託児(対象の乳児、先着5人、1人300円)もあります。

対象 おおむね生後9カ月以上の乳児の保護者

日時 5月11日(火)
午後1時30分～2時30分

場所 いきいきプラザ多目的室3

定員 8人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳、筆記用具

申込方法 4月20日(火)～30日(金)に電話かファクスで氏名、電話番号、子どもの名前・生年月日、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 健康スポーツ課健康づくり担当

☎(501)1134

📠(501)1135

📄1008221

家庭教育のススメ

子育て通信

新生活を送る子どものために

入学、進級おめでとうございます。新しいことが始まる4月、子どもたちは、わくわくしたりどきどきしたりと少し緊張気味。なんだかそわそわして不安そう。そんなときは子どもの話に耳を傾けてみませんか。

子どもの目を見て話を聞き、時にはうなずき共感する。そうすると、子どもは自分の気持ちをしっかりと伝えることができるようになります。また、相手の話を聞く力も備わってきます。

時には、子どもだって会話をしたくないときもあります。そんな時は「おはよう」、「おやすみ」、「ありがとう」と声を掛けるだけでも十分。日常的な親子の会話を通して、大切にされた実感や、その子の自信につながり、周りの人にも優しく接することができるようになりますよ。

問い合わせ先 地域教育課社会教育・読書推進担当

☎(575)4121

📠(593)7380



**ファミサポが
まかせて会員・どっちも会員
講習会参加者募集(無料)**

子育ての手伝いをしたい人が、子育ての手伝いをしてほしい人を支援する会員同士の相互援助活動組織です。

全日程出席できない場合は、次回の講習会で未受講分を受けると会員登録できます(子育てマイスター、子育て支援員は一部免除あり)。

ファミサポ会員や講習内容に興味があれば誰でも受講できます(1日のみも可)。

託児もあります(生後3カ月以上、先着5人程度、無料)。

期日・演題

▽5月10日(月)

ファミリー・サポート・センターの仕組みと活動、子どもの遊び

▽5月17日(月)

コミュニケーションのキャッチボールをしてみますか?

▽5月21日(金)

地域の子育てと子どもの遊び

▽5月24日(月)

子どもの事故と安全について(救命講習)

※動きやすい服装で参加してください。

▽6月1日(火)

子どものからだと健康

講師 竹内真由美さん(榎原
医院医師)

※講習会終了後、会員登録を行います。

時間 午前10時～正午

場所 いきいきプラザ2階健康

指導室(託児は3階多目的室

1)

定員 10人(申込先着順)

持ってくるもの 縦3cm、横2.5cmの証明写真(まかせて会員は2枚、どっちも会員は3枚)、筆記用具

申込方法 4月15日(木)～30日(金)に電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無(有のときは子どもの名前・生年月日)を伝える

申込・問い合わせ先 同事務局

☎(584)7700

F(501)0051

famisapo@city.kasuga.fuk

ukaja.jp

はじめまして、あかちゃん親子で交流しませんか
無料・要申し込み

市に居住する生後2～6カ月(令和2年11月～令和3年2月生まれ)の子ども(初めての参加に限る)とその保護者が対象です。

※きょうだい児の参加はできません(託児なし)。

期日 5月7日(金)・11日(火)のいずれか

時間 午前10時30分～11時50分

場所 須玖児童センター

内容 タッチケア体験、子育て情報の提供、自己紹介、身体測定(希望者のみ)、子育て支援員による相談(希望者のみ)

持ってくるもの 母子健康手帳、バスタオル

定員 各回8組(申込先着順)

申込方法 4月16日(金)～30日(金)に電話(午前10時～午後6時)、ファクス、Eメールのいずれかで居住地区、電話番号、子どもの名前・生年月日、参加希望日を伝える

申込・問い合わせ先 同センター

☎(573)2431

F(584)7739

sugujidoucenter@fcoop.or.jp



**市に居住する妊婦対象
マタニティクラス
参加者募集(無料)**

対象 市に居住する妊婦(パートナーも参加可)

※託児はありません。

日時 4月26日(月)

午前10時～11時15分

場所 いきいきプラザ多目的室

内容

▽午前10時～:助産師による話「お産の進み方を知ろう」

▽午前11時～:絵本の読み聞かせ

定員 10組(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳

申込方法 4月23日(金)までに次のQRコードで申し込み、電話で氏名、生年月日、出産予定日、電話番号を伝える

※電話での申し込みは、月～金曜日の午前8時30分～午後5時です。

申込・問い合わせ先 子育て支援課母子保健担当

☎(584)1015

後5時です。



**懐メロで脳の活性化
総合スポーツセンターで開催
リズムで介護予防(無料)**

昔懐かしい楽曲に合わせて、簡単な体操や合奏を行います。

対象 市に居住するおおむね65歳以上で、介護認定を受けていない人

日程 5月14日(金)

午後2時～3時30分

場所 総合スポーツセンター会議室1～3

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 動きやすい服装、上靴、筆記用具、飲み物

申込方法 4月15日(木)～5月13日(木)に窓口、電話、ファクス

のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当

☎(558)1205

F(584)3090



福祉

戦没者の追悼のために 厚生労働省慰霊巡拝 団員募集

先の大戦における海外での県出身戦没者を追悼し、平和を祈念するため、慰霊巡拝団員を募集します。

※参加費用や定員など、詳しくは問い合わせてください。

対象 次の地域における戦没者の遺族(配偶者、父母、子、兄弟姉妹、孫、おい、めい、参加遺族の配偶者)

地域・期間(予定)

▽カザフスタン共和国 8月24日(火)～9月4日(土)(12日間)

▽東部ニューギニア 9月11日(土)～18日(土)(8日間)

▽北ボルネオ 9月22日(水)～29日(水)(8日間)

▽中国東北地方(旧満州地区全域) 9月1日(水)～10日(金)(10日間)

申込方法 5月7日(金)(中国東北地方のみ5月14日(金)までに電話で申し込む

※後日書類の提出が必要です。

申込・問い合わせ先 福祉支援課 地域福祉担当

☎(584)1111(代)

募集

市の広報に興味がある人 募集します 広報サポーター

市報かすがの制作や市のプロモーションを充実させていくため、無償で協力する市民や団体を募集します。

対象 「活動内容」に記載するいずれかの活動ができる人
※居住地は問いません。
※18歳未満の場合は保護者の同意が必要です。

活動内容
▽市報や市のプロモーション活動などに使用する写真・動画の撮影や提供、モデル協力

▽会員制交流サイト(SNS)による行政情報の広報活動や市のプロモーション

申込方法 申込書に必要事項を記入し、窓口、郵便、ファクス、Eメールのいずれかで提出する

※申込書は市ウェブサイトから入手できます。

申込・問い合わせ先 秘書広報課 広報広聴担当

☎(584)11142
☎1005331

光町地区自治会事務員

明るく元気で 責任感が強い人を募集

業務内容 公民館受付事務、自治会関連事務

対象 一般事務の経験があり、ワードやエクセルの基本操作ができる人

勤務日時 月～金曜日(祝日、盆、年末年始を除く)
午前9時30分～午後4時(昼休憩：正午～午後1時)

勤務場所 光町地区公民館

応募方法 4月30日(金)(必着までに、履歴書を郵送するか持参する

※手当など、詳細は問い合わせください。

申込・問い合わせ先 同自治会

☎(584)9288(兼用)
☎(584)1145
☎1006307



その他

安安心心 安安心心 安安心心

**火災保険を使った
住宅修理の勧誘に注意**
相談事例
知らない修理業者から「火災保険の保険金を使って、自己負担なしで住宅修理ができる」と電話が掛かってきた。

後日、家に来た業者が家の様子を見て「台風で壊れたと言えれば保険が使える。保険会社に申請するように」と言ってきたが、信用しても大丈夫か。

ひとこと助言
保険会社に事実と異なる申請をすると、虚偽の保険金請求をしたとして、消費者が保険金詐欺を疑われる可能性があります。

火災保険を使って住宅を修理する場合は、保険の適用対象になるか、申請はどのようにするかなどについて、保険会社に直接相談しましょう。

消費生活センター(相談無料)
相談日 毎週月～金曜日

相談時間 午前10時～午後0時
15分、午後1時～4時

☎(584)11155

新型コロナウイルス感染症を疑ったときの相談・受診方法

発熱などの症状がある人は、まずは、かかりつけ医に電話相談してください。

かかりつけ医がない人は、近くの医療機関(福岡徳洲会病院、福岡大学筑紫病院、済生会二日市病院、自衛隊福岡病院を除く)に電話相談してください。

相談した医療機関で診療・検査ができない場合や、相談する医療機関に迷った場合は、筑紫保健福祉環境事務所(受診・相談センター)に電話で相談してください。

問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所(受診・相談センター)

受付時間 月～金曜日(祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分

☎(707)0524
☎(513)5598

※土・日曜日、祝日、夜間は、24時間対応相談窓口(☎(643)3288 ☎(643)3697)に連絡してください。

未来に**ホン**気！

ボック ばる〜ん

vol.171

春日市民図書館

大谷6-24
(ふれあい文化センター内)
☎(584)4646 📠(584)3900
🌐 <http://library-city-kasuga-fukuoka.jp>

本の検索が
できます

開館時間

火～木・日曜日
午前9時～午後7時
金・土曜日
午前9時～午後8時
休館日
毎週月曜日(祝日を除く)、
毎月最終木曜日



ウェブサイトスマホ版

EVENT イベント

図書館の本を読んで スタンプをためよう



4月23日から、こどもの読書週間が始まります。イベント期間中、自分の名前を利用カードで借りた本1冊につき1つスタンプを押します。

この機会にたくさんのすてきな本と出会ってみませんか。スタンプが100冊分たまったら何か良いことがあるかも。

詳しくは、市民図書館児童カウンターに問い合わせてください。

対象 自分の利用カードを持っている3～18歳の人

期間 4月23日(金)～5月26日(水)

受付・スタンプ台紙配布場所 市民図書館児童カウンター

NEWS お知らせ

新規購入雑誌を 紹介します



▷『ソニエプラス』(エフエム福岡、隔月刊)

▷『ランドネ』(マイナビ出版、隔月刊)

▷『Mart』(光文社、月刊)

4月以降に発行される号から、図書館の棚に並びます。

最新号は館内の閲覧となりますが、バックナンバーは貸し出しできます。

紹介したグルメやアウトドア雑誌の他にも生活、ファッション、文芸などさまざまなジャンルの雑誌があります。詳細は、市民図書館ウェブサイトの「雑誌タイトル一覧」から確認してください。

BOOKS

司書のおすすめ

～始まりの時に～

4月は新学期、就職、異動など新しいことを始める機会が多い時期です。待ち受ける未来に期待や不安を抱く人も多いのではないのでしょうか。そんな新生活を気持ち良くスタートできる本を紹介します。

旧暦読本

おかだよしろう
岡田芳朗/著 創元社



449.3/
1/
【棚55】

春を始まりの季節とするのは農作業にまつわるものと言われています。明治以前、農作業を含む年中行事のために日本人が使ってきた旧暦。この本を読んで日本古来の季節感に思いをはせてみませんか。

スタイル別にわかる インテリアの基本

エクスナレッジ



597.3/
【棚38】

新しい毎日を過ごす家はとても重要です。本書は色・照明の組み合わせだけでなく、測定の仕方・用語辞典など、自分好みの部屋を作るためのアイデアに溢れています。新生活を気持ちよいものにする心強い味方です。

校閲ガール

みやぎ
宮木あや子/著 KADOKAWA



F/ミヤ/
【棚50】

就職や会社の異動で新しい仕事に就くこの時期、望んだ仕事ができない人もいることでしょう。本作の主人公もその1人です。不満を抱えながらも自分を失わず校閲に取り組む彼女の姿勢には元気をもらえます。

相談窓口

※いずれも無料です。また、日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

子育て・子どもの悩み、児童福祉

- 春日市子ども・子育て相談センター ☎(584)1015 ㊟(501)0051
月～金曜日:8時30分～17時/いきいきプラザ1階
- 春日市子ども発達支援室 ☎(584)1015 ㊟(501)0051
月～金曜日:8時30分～17時/いきいきプラザ1階
- 児童虐待相談 児童相談所全国共通:189(いちはやく)
- 福岡県福岡児童相談所 ☎(586)0023
月～金曜日:8時30分～17時15分/電話相談は24時間受付
- 養育費に関する電話相談 ☎(584)3931
月～金曜日:9時～17時(祝日、年末年始を除く)、土曜日、第1・3日
曜日:9時～16時/ひとり親サポートセンター春日センター

暴力・DV・セクハラ相談

- 春日市男女共同参画センター ☎(584)1202
月～金曜日:8時30分～17時/じよなさん
- ちくし女性ホットライン ☎(513)7335
月・水～金曜日:12時～19時、土曜日:10時～17時(祝日、年末年始を除く)

障がいに関する相談

- 春日市障がい者基幹相談支援センター ☎(584)1111 ㊟(584)1154
月～金曜日:8時30分～17時(※緊急時は時間外も対応)

不安・悩みごと

- 心配ごと相談(暮らしの問題や悩み) ☎(581)7225
水曜日:13時～16時/市社会福祉センター
- 福岡いのちの電話 ☎(741)4343 ※24時間受付、匿名可
インターネット相談あり(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)

高齢者の介護や福祉

- 北地域包括支援センター ☎(589)6227 ㊟(589)6228
- 南地域包括支援センター ☎(595)8188 ㊟(595)6069
- 東地域包括支援センター ☎(404)0310 ㊟(404)0225
月～金曜日:8時30分～17時、土曜日:8時30分～12時30分
(祝日、年末年始を除く)

人権

- 定例人権(悩みごと)相談 ☎(584)1201(面談相談のみ)
第1火曜日(6月を除く):10時～15時/市役所2階市民相談室
(予約不要)
- 福岡法務局人権相談 ☎(922)2881
月～金曜日:8時30分～17時15分/福岡法務局筑紫支局

法律・生活・行政など

- 春日市無料法律相談 ☎(584)1148
第3水曜日:10時～16時/市役所2階市民相談室
(第1水曜日9時以降の平日に電話予約、先着15人)
- 春日市消費生活相談 ☎(584)1155(㊟兼用)
月～金曜日:10時～12時15分、13時～16時/じよなさん
- 市生活困窮者自立相談支援窓口くらしサポート「よりそい」
☎(515)2098 ㊟(581)7258
月～金曜日(年末年始、祝日を除く) ※土・日曜日は要相談
:8時30分～17時/市社会福祉センター
- 定例行政相談 ☎(584)1201(面談相談のみ)
第4火曜日:10時～15時/市役所2階市民相談室(予約不要)



平成 アーカイブ Vol.25

平成25年
かすがくん・あすかちゃん
市PR大使に任命

※市制50周年(令和4年)に向けて、市史(平成版)を編さん中です。



お誕生日 おめでとう

4月

 井浦 大翔ちゃん (1歳)	 猪俣 明花莉ちゃん (1歳)	 倉掛 瑛斗ちゃん (2歳)
 佐藤 佑衣ちゃん (2歳)	 田中 響助ちゃん (1歳)	 豊田 恵未ちゃん (2歳)
 堀井 椿生ちゃん (1歳)	 三島 多朗ちゃん (2歳)	 村岡 秀俊ちゃん (1歳)

6月生まれの赤ちゃん募集(3歳まで)

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号、市報かすが4月1日号または15日号の感想を書いて郵送するか、Eメールで送ってください。Eメールはタイトルを「お誕生日おめでとう」に、写真ファイル名は赤ちゃんの名前にしてください。5月14日(金)(必着)までの到着分から抽選で決定します。

【送り先】市報かすが「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501春日市役所)
 ✉ koho@city.kasuga.fukuoka.jp ※写真は返却できません。

さんぽみち

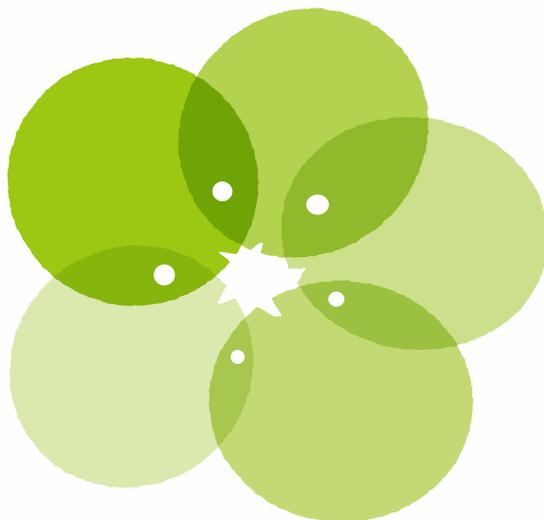
ふるさとを愛する心

新年度が始まり、入庁10年目となる私は、気付けば若手から中堅職員に。後輩たちの模範となる働きをしなければと思います▼入庁した当時は仕事を覚えることに必死で、新しい環境になかなかなじみませんでした。また、関東出身の私は、慣れない博多弁が飛び交う職場に戸惑い、地元が恋しく頻りに友人と連絡を取っていた時期もありました

▼そんな私でしたが、10年近く経って振り返ると、さまざまな業務を経験し、また自然と方言も出るまでになりました▼現在は広報広聴担当職員として、春日市の魅力を発信するプロモーション事業に携わっています。就職や進学などで市外に出て行く人にとっても、いつか戻りたい故郷であり続けるよう、市外にも春日市の魅力を発信していきます▼私にとって第二の故郷となった春日市のために、これからも頑張っていきます。㊦

※QRコードは欄デンソーウェブの登録商標です。

春日市ブランドイメージ



みんなで春をつくろう

春はスタートの季節です。春は新しいことが始まる季節です。
その「春」の「日」のまちだから、期待でワクワクするようなまちになろう。
良いまちは、誰かがつくってくれるものではなく、市民がつくっていくものです。
市民と行政が一つのチームになって、みんなで新しい春をつくる。
「春」とは、みんなに新しいこと、みんなが助かること、みんなが喜ぶこと。
暮らしが笑顔になる春を、どんどんつくっていく。
みんなで春をつくるから、ずっと住みたいまちになる。
みんなで春をつくろう。これからの春日市です。

ブランドイメージ
とは

春日市の「協働」、「交流」、「コミュニティ」などに対する市民の思いや、まちづくりの方向性をもとに、市の良さを一言で表現したものです。
平成29年度に市民ワークショップでブランドイメージ「みんなで春をつくろう」が決定し、ロゴデザインは全国公募し、市民投票で決定しました。

 市報かすが 令和3年4月15日号 No.1187

■ 発行／春日市 〒816-8501 福岡県春日市原町3-1-5 [URL](https://www.city.kasuga.fukuoka.jp/) <https://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>

■ 編集／春日市秘書広報課広報広聴担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1145 ✉koho@city.kasuga.fukuoka.jp



友だち登録をお願いします!
(春日市LINE公式アカウント)



リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

UD FONT
by MORISAWA